

# 第16回自治労北海道本部組合員意識調査

<調査目的> 大きく変化する社会情勢の中で、組合員の意識動向を的確に把握し、道本部方針への反映をはじめとして今後の自治労運動に生かすために実施しています。  
 <調査方法> 対象は、全単組・総支部、全組合員。調査票に組合員が直接記入する方式です。  
 <調査期間> 全道的に6月中下旬で統一していますが、具体的にはあなたの所属組合（単組）の指定に従って記入・提出してください。

## フェイス

F 1 あなたの性別は

1. 男性      2. 女性

F 1

F 2 あなたの年齢は

1. 25歳未満      2. 25～29歳      3. 30～34歳  
 4. 35～39歳      5. 40～44歳      6. 45～49歳  
 7. 50～54歳      8. 55～59歳      9. 60歳以上

F 2

F 3 あなたの職場は

1. (2以下を除く) 本庁・支所など      2. 病院職場  
 3. 保健所・保健センターなど      4. 社会福祉職場  
 5. 公営企業職場      6. 清掃・道路などの現業職場  
 7. 学校職場(給食センター含む)      8. 研究機関(職場)  
 9. 図書館・公民館・体育館など      10. その他

F 3

F 4 あなたの職種は

1. 事務職      2. 技術職      3. 技能・労務職  
 4. 看護職      5. 研究職      6. 海事職  
 7. その他

F 4

F 5 あなたの任用・雇用元は

1. 地方公共団体      2. 独立行政法人  
 3. 民間企業、および(2以外の) 団体・法人

F 5

F 6 あなたの任用・雇用形態は

1. 正規職員      2. 再任用職員  
 3. 非正規職員(臨時・非常勤・嘱託職員など)

F 6

F 7 あなたの役職は

1. 係員(臨時・非常勤含む)      2. 主査・係長(相当)職  
 3. 課長補佐(相当) 職

F 7

## 仕事と職場環境

Q 1 あなたの職場の雰囲気はどうなっていますか。

以下の(1)～(3)について、それぞれ横の一つずつ番号を○で囲んで下さい

	そう思う	どちらかといえばそう思う	そう思わない
(1) お互いの意見や希望を自由に話せる	1	2	3
(2) 仕事について気軽に協力しあえる	1	2	3
(3) 管理職は信頼されており仕事もできる	1	2	3

Q 2 仕事のやりがいについてうかがいます。

(1) 今の自分の仕事にやりがいを感じていますか

1. かなりやりがいがある      2. まあやりがいがある  
 3. あまりやりがいがない      4. 全くやりがいがない

Q 2 (1)

(2) 【(1)で1. 2. と答えた方(やりがいを感じている方)に】やりがいを感じる理由は、次のどれですか。(主なものを2つ選択)

1. 仕事が自分に合っている  
 2. 能力や創意が発揮できる  
 3. 仕事の意味や使命感が感じられる  
 4. 収入のわりに仕事が楽だから  
 5. 職場の人間関係がよい  
 6. 仕事を通して達成感が味わえる  
 7. 仕事が面白い  
 8. その他 ( )

Q 2 (2)

(3) 【(1)で3. 4. と答えた方(やりがいを感じていない方)に】やりがいを感じない理由は、次のどれですか。(主なものを2つ選択)

1. 仕事が自分に向いていない  
 2. 能力や創意が発揮できない  
 3. 仕事の意味や使命感が感じられない  
 4. 仕事がきつい  
 5. 職場の人間関係がよくない  
 6. 仕事の達成感が味わえない  
 7. 仕事が面白くない  
 8. その他 ( )

Q 2 (3)

Q 3 職場・仕事での不満や問題への対応についてうかがいます。

(1) 職場の環境や仕事についての不満や問題点があった際、主に誰に話したり相談していますか。

1. 職場の組合(役員)      2. 職場の同僚・友人  
 3. 職場の上司      4. 職場以外の友人や家族  
 5. 誰にも話さないことが多い  
 6. その他 ( )

Q 3 (1)

(2) 【(1)で1. 以外を回答した方にうかがいます】組合(役員)に相談しないのは、主にどういう理由によりますか。

1. 組合に関わりない問題と思うから  
 2. 身近に相談できる役員がいないから  
 3. 誰が役員か知らないから  
 4. 組合に相談できることを知らなかったから  
 5. 組合はあてにならないと思っているから  
 6. その他 ( )

Q 3 (2)

Q 4 職場の人とのつながり・つき合いについてうかがいます。

(1) 職場の人とのつき合い・コミュニケーションの必要性の程度について、あなたの考えにもっとも近いものを選んでください。

1. 非常に大切だから、仕事以外(時間外や休日)のつき合いもできるだけした方がいい  
 2. 職場内ではもちろん大切だが、仕事以外はある程度割り切っていい  
 3. 職場内で工作上必要なコミュニケーションがとれば、それ以上は必要ない  
 4. 仕事上であっても苦手だから、できるだけ最低限にとどめたい

Q 4 (1)

(2) 職場の人との、仕事以外(時間外や休日)でのつき合いについて実際にどうしていますか。

1. 積極的に(都合をつけて)参加する  
 2. 時間があれば(たまには)参加する  
 3. あまり参加していない(したくない)  
 4. 参加しない(仕事以外は必要ない)

Q 4 (2)

## 組合活動

Q 5 あなたの職場の組合(単組)は、生活や権利を守ることに役立っていると思いますか。

1. 役立っている      2. ある程度役立っている  
 3. あまり役立っていない      4. 全く役立っていない  
 5. どちらともいえない

Q 5

Q 6 自分の職場の組合(単組)、単組が所属する地方本部、および自治労道本部について、それぞれどのように考えていますか。

以下の(1)～(3)について、それぞれ横の一つずつ番号を○で囲んで下さい。

	全面的に信頼している	おおむね信頼している	どちらでもない	あまり信頼していない	全く信頼していない
(1) 自分の単組	1	2	3	4	5
(2) 地方本部	1	2	3	4	5
(3) 自治労道本部	1	2	3	4	5

Q 7 組合の活動状況や内容を、おもに何によって知りますか。(2つ以内)

1. 単組の教宣紙・メールなどの情報配信から  
 2. 単組や自治労道本部のホームページから  
 3. 各種の会議や集会などの集まりから  
 4. 職場オルグや組合役員から  
 5. 職場の上司や同僚から  
 6. その他 ( )  
 7. 活動を知ることはない

Q 7

Q 8 あなたは組合の会合・行事に参加しますか。

1. 積極的に参加する      2. ときどき参加する  
 3. あまり参加しない      4. 参加しない

Q 8

## 地域活動

Q9 地域での活動についてうかがいます。

(1) あなたが今、地域で関わっている団体はありますか。

1. ある 2. ない

Q9  
(1)

(2) 【前問で、1. あると答えた方に】該当するものをすべて記入して下さい。

1. 町内会・自治会の役員 2. PTA役員  
3. サークル・趣味の団体 4. スポーツ団体  
5. 福祉やボランティア活動 6. 環境保護活動  
7. 子どもサークル・女性運動 8. 消防団  
9. 生協など消費者運動 10. まちおこしグループなど  
11. その他 ( )

Q9

## 政治課題

Q10 あなたの支持する、または好きな政党はどこですか。

1. 自民党 2. 民主党 3. 公明党  
4. 共産党 5. 社民党 6. 維新の党  
7. 次世代の党 8. 生活の党 9. 新党大地  
10. その他の政党 11. 特になし

Q10

Q11 【前問で「11. 特になし」と答えた方にうかがいます】

あえて支持するとすれば、どの政党ですか。

1. 自民党 2. 民主党 3. 公明党  
4. 共産党 5. 社民党 6. 維新の党  
7. 次世代の党 8. 生活の党 9. 新党大地  
10. その他の政党 11. 特になし

Q11

Q12 労働組合と政党・政治家との関係について、どうあるべきと考えますか。

1. 政党と、政策の一致を基本に、支持・協力関係を持つ  
2. 政党と、課題別にその都度、支持・協力関係を持つ  
3. 政治家と、課題別にその都度、支持・協力関係を持つ  
4. 政党・政治家とは一切関係を持たない  
5. わからない

Q12

Q13 あなたは安倍内閣を支持しますか。

1. 支持する  
2. 支持しない  
3. どちらとも言えない

Q13

Q14 現在の日本の状況について、以下の分野それぞれで「良い方向」「悪い方向」どちらに向かっていると思いますか。

以下の(1)~(10)について、それぞれ横の一つずつ番号を○で囲んで下さい。

	非常に 良い方向	まあ 良い方向	どちらとも いえない	やや 悪い方向	非常に 悪い方向
(1) 景気・経済	1	2	3	4	5
(2) 社会福祉・社会保障	1	2	3	4	5
(3) 雇用・労働	1	2	3	4	5
(4) 地方自治・分権	1	2	3	4	5
(5) 資源・エネルギー	1	2	3	4	5
(6) 教育・文化・科学技術	1	2	3	4	5
(7) 人権・平和	1	2	3	4	5
(8) 外交・防衛	1	2	3	4	5
(9) 食糧・食の安全	1	2	3	4	5
(10) 上記(1)~(9)を総合して	1	2	3	4	5

Q15 憲法改正問題についてどう思いますか。

(1) 憲法の改正について

1. 憲法を改正する必要はない  
2. 憲法は改正した方がいい  
3. わからない

Q15  
(1)

(2) 憲法改正の最大の争点と言われている第9条について

1. 憲法9条を改正する必要はない  
2. 憲法9条を改正した方がいい  
3. わからない

Q15  
(2)

Q16 今後のエネルギー政策、特に原子力発電について、あなたの考えに最も近いものは、以下のどれですか。

1. 今後も推進すべき  
2. 現状程度の数は維持すべき  
3. 脱原発に向け徐々に減らしていくべき  
4. 直ちに廃止すべき  
5. わからない

Q16

## 高橋道政

Q17 あなたは、高橋道政を支持しますか。

1. 支持する  
2. 支持しない  
3. どちらともいえない

Q17

Q18 4月の知事選挙で高橋知事は4選を果たし、連合・民主党が応援し自治労も推薦した佐藤さんは敗北しました。この理由についてあなたはどのように思いますか。大きいと思う要因を2つまであげて下さい。

1. 高橋道政3期12年の実績・行政手腕が評価されたから  
2. 高橋知事の人柄、道民人気の高さから  
3. 高橋知事の政策・公約が支持されたから  
4. 佐藤さんの選挙態勢確立などが遅れたから  
5. 連合・労働組合や民主党などの力量が低下しているから  
6. 結果は野党統一候補だが、民主党が主体的な候補擁立ができなかったから  
7. 現職に勝てるような候補を擁立できなかったから  
8. その他 ( )

Q18

※自治労運動の現状への意見、またはこれからの課題についてあなたのご提案があればご記入下さい。

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

—— ご協力ありがとうございました ——

この調査の結果は、9月に報告書をまとめて全単組に配布すると同時に、自治労道本部のホームページ (<http://www.jichiro-hokkaido.gr.jp>) にも掲載します。また、概要と特徴は機関紙「自治労北海道」でも報告します。道本部は、今回の意識調査を通じて、できるだけ組合員のみなさんの率直な状態と意識を集約しながら、今後の方針や取り組みに生かしていくために結果の分析討議と活用を強めていきます。